

新潟県立体育馆整備・運営事業
第1回 こどもワークショップ 「いつでも遊びに行ける体育馆・公園」

日時：令和7年11月15日（土）13:30~15:30
会場：生涯学習センター 3階 講堂
参加者：参加者：36名（こども 28名、保護者 8名）
講師：浅野耕一（秋田県立大学准教授）
仙田満（東京工業大学名誉教授）
スタッフ：27名（うち秋田県立大学生6名）



INPUT ミニレクチャー

13:30-13:35 注意事項の説明
撮影のお知らせと資料の説明
13:35-13:40 講師・スタッフ紹介
13:40-13:53 計画の説明（仙田満先生）
13:53-14:10 ミニレクチャー（浅野耕一先生）
あそびがつくる未来
14:10-14:20 こどもが参加するまちづくりの試み
—ミニミュンヘンの紹介



新しい県立体育馆の説明



あそび環境についてのミニレクチャー

OUTPUT1 ディスカッション

14:25-15:00 ディスカッション
レクチャーの内容を参考に、新しい県立体育馆でやしたいコトを考え、それをふせんに書き、図面に貼って、みんなとアイディアを共有しました。



やってみたいことについてアイディアを出しあう



図面と模型を囲みグループのみんなと話し合う



図面と模型を囲みグループのみんなと話し合う

OUTPUT2 発表

15:05-15:30 各グループの発表会

6つのグループそれぞれに、こどもたちがふせんを貼った図面を持ち、グループにおけるアイディアを発表しました。
体育馆や丘で何をしたいか、どのようなものがほしいか、会場全体での意見交換をしました。



グループの意見をまとめ、みんなの前で発表する



各グループの発表を聞き、新しい体育馆の使い方についてイメージを共有しました